

情報公開文書

研究課題名	低アルカリホスファターゼ血症と低亜鉛血症の関係
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>検査部</u> 氏名 <u>倉島 祥子</u>
研究期間	(西暦) 研究許可日 ~ 2023年4月30日
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>亜鉛欠乏症の診療指針 2018 では、診断基準の症状/検査所見において血清アルカリホスファターゼ (以下 ALP) 低値が含まれています。厚生労働省の指示により、当院では 2020 年 7 月に ALP の測定方法が変更されました。旧法では無意味な ALP を含んだ測定のため高めの測定値になっていましたが、新法ではその影響が小さくなりました。旧法ではほとんどなかった ALP 低値症例が新法では認められるようになりました。今回栄養サポートチーム (以下 NST) の回診を行った患者さんについて低 ALP 血症と亜鉛との関連を調べることが目的です。</p> <p>(研究方法)</p> <p>ALP 値は新法 (基準値 38~113U/L) で測定し、2021 年 1 月~2022 年 10 月までの NST 対象者 369 例のうち低 ALP 血症の症例を検索し、亜鉛値 (基準値 80~130 <math>\mu\text{g}/\text{dL}</math>) との関連を調べます。</p>
試料・情報	カルテデータ
研究対象者	<p>2021 年 1 月~2022 年 10 月に当院で血液検査を行った患者さん</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした (匿名化といいます) 上で使用いたします。国が定めた倫理指針 (「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」) に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582</p> <p>長野県長野市若里五丁目22番1号</p> <p>長野赤十字病院</p> <p>所属 <u>検査部</u> 氏名 <u>倉島 祥子</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>